

ひがしっ子

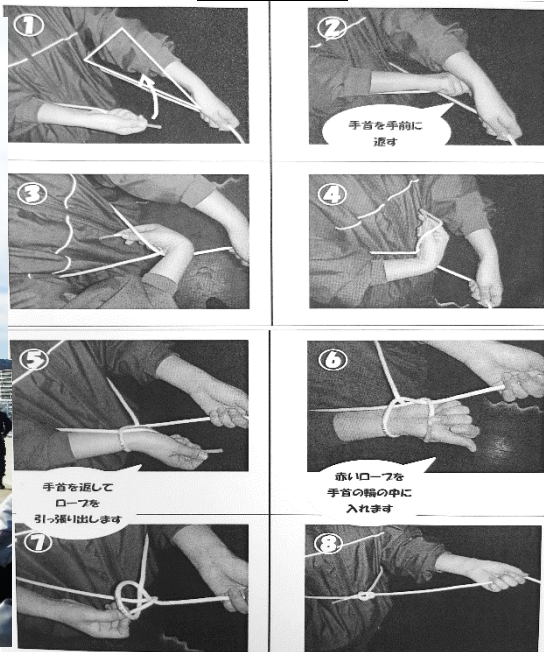
No.20 平成30年11月15日発行 文責 学校長 岡林章子

防災ヘリがきた!

4年生は、総合的な学習の時間で「南海地震にそなえよう」というテーマで、防災学習に取り組んでいます。11月7日(水)は、高知南警察署警備課の方を講師に、まずは簡易担架やロープの結び方(もやい結び)について教えていただきました。その後、南校舎屋上のヘリサインを目標に、実際に防災ヘリコプターでの救援の様子を見せていただきました。身近に見学ができ、大変貴重な経験になりました。



もやい結び



6年生、潮江中の1日入学に参加

11月8日(木)、潮江中学校の1日入学が行われ、本校の6年生が他の潮江地区2小学校の6年生と共に参加しました。

生徒会長の挨拶や学校紹介、吹奏楽部の演奏などを聞いた後、授業を体験。その後は、クラブ活動の体験もさせていただきました。6年児童にとって中学生活の一端を知る有意義な経験となりました。



12月分学校集金の口座引落内容

※引落日は12/5(水)です。準備をお願いします。

学年	給食費	学級費	引落手数料	合計
1	3,500円(14回)	0円	54円	3,554円
2	3,500円(14回)	0円	54円	3,554円
3	3,500円(14回)	0円	54円	3,554円
4	3,500円(14回)	500円	54円	4,054円
5	3,500円(14回)	0円	54円	3,554円
6	3,250円(13回)	0円	54円	3,304円
うしお	3,250円(13回)	2,000円	54円	5,304円

居住地校交流

「居住地校交流」とは、特別支援学校に在籍している子どもさんが、居住地域の小・中学校などに行って一緒に学習活動を通して交流を行うことで、互いに将来の生活をより豊かにしていくことを目的に行われています。本校でも、一昨年度から相手校や保護者の方等の希望に応じて交流学習などを実施しています。

今年度は、10月31日(水)に特別支援学校小学部3年生の田内優海さんと3年1組児童が交流学習を行いました。

一緒にバルーン遊びをしたり、歌や合奏での音楽交流をしたりしました。優海さんは、1年生の時にも来てくれています。その時のことを覚えていた児童もいて、とても温かい雰囲気の中で交流ができました。



地域花いっぱい8030運動

11月9日(金)、「地域花いっぱい8030運動贈呈式」を行い、高知鏡川ライオンズクラブ様から学校と地域に花の苗をいただきました。

この事業は、花の苗を地域の方に配布し、午前8時頃の登校時と午後3時頃の下校時に花の世話をしながら子どもたちに声かけをしていただくことで、子どもたちと地域の方が触れ合ったり防犯や非行防止にも役立ったりすることを願い行っているものです。地域代表で、近藤PTA会長にも参加いただきました。



学校評価について

本校では、毎年学校運営について、「学校評価項目」を掲げ、児童や教職員、そして保護者や地域の皆様にも評価をしていただき、経営方針の参考にさせていただいています。これらについて評価をするにあたり、今年も保護者・地域の方々に「学校評価アンケート」用紙を配付(11月21日頃の予定)しますので、ぜひご協力をお願いいたします。いただいたご意見等は、今後の学校運営に生かしてまいります。(児童・教職員評価は学校で行います。)

なお、下の評価項目については、「開かれた学校づくり推進委員」の皆様にも評価していただきます。

平成30年度「学校評価項目」

キャリア教育	キャリア教育の年間指導計画に基づいた取組を進め、かかわり合う力、自ら学ぼうとする力の育成を図る。
防災教育	緊急事態発生時の予防的な取組を推進する。防災教育カリキュラムに則った学習を行うとともに、想定を変えながら避難訓練を実施する。
特別なニーズ	関係機関やスクールカウンセラー等と連携しながら、校内支援会を定期的に開催し、学級担任だけでなく学校体制の中で支援を行う。
不登校対応	毎朝の登校確認と、来ていない児童への働きかけを継続する。また、校内支援会を定期的に開催し、児童と保護者に寄り添った支援を行う。
人権教育 平和教育	教育活動全体を通じて人権意識、態度、実践的な行動力を育成し、いじめのない温かい学校を目指す。
道徳教育	よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳の授業を中心に教育活動全体を通じて、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。
体力の向上 食育の推進	運動のできる環境整備及び、活動量を高める運動方法を取り入れた授業の改善に努める。 食育の充実を図る。
生徒指導	「思いやりのあるたくましい子」の育成を目指し、関係機関等とも連携しながら学校内外での生活ルールの徹底指導を継続し、落ち着いた生活習慣を確立する。
学力向上	個々の児童に思考の場があり、相互のかかわりや、主体的な活動が展開できる授業づくりについて研究を進める。また、個々の学習量の向上を目指した取組を行い、学力調査等における「1評定」の児童の減少を目指す。
学校の組織力 教職員の 資質・能力	効率的・協働的な研修体制を確立する。外部講師を招聘するとともに、職場内で学び合える体制を整える。教職員アンケートの項目「研修体制の確立」において90%以上の肯定評価を目指す。
地域連携	PTA 会合や開かれた学校づくり推進委員会等で児童の状況を報告し、学校・保護者・地域の連携を強化する。学校支援地域本部も有効に活用する。
学校活性化	学校外の人材や出前授業等を活用して、体験的な教育活動を積極的に取り入れる。
校種間連携	潮江地区4校が学力向上・防災教育・人権教育をテーマとした合同の研修会を開催する。また、校区の保育園との情報交換を密に行う。